

「足を引っ張らずに、手を引っ張りあう」 住民が一体となった集落グリーンツーリズム

宇佐市安心院町の松本集落では、集落住民で組織されたイモリ谷苦楽分が事務局となり、集落グリーンツーリズムに取り組んでいる。小学生等の体験学習プログラムや修学旅行での農家民泊など、都市部の子供たちの積極的な受入れを始め、集落の生活そのものを活用したグリーンツーリズムを展開している。



背景と課題

集落内協同意識の希薄化

松本集落は宇佐市安心院町中央部の山あい位置し、四方を山に囲まれ、松本川に沿った谷に農家が点在している。谷はその形が「イモリ」の形をしていることから「イモリ谷」の通称を持つ。

農作業の機械化が進むにつれて、小型機械での自己完結農業が主体となり、もともと山奥の田舎特有の閉鎖的な考え方や長年の固定化された概念が水面下にあったことから、村づくり活動の協同意識は薄れつつあった。そのため集落住民の協同化と集落での暮らしに対する誇りの醸成が急務の課題となっていた。



取組のきっかけ

I・Uターン者を含む若者を中心とした取組へ

町の転作助成、中山間地域等直接支払制度の導入を機に、平成12年に安心院町内でいち早く集落営農組合が設立された。これが評価され、大分県の「誇りと活気のある村1000プロジェクト」事業のモデル集落として選定され、平成12年7月「集落ビジョンづくり研修会」が開催された。研修会はワークショップ形式で集落みんなの合意形成を得ながらビジョンづくりが行われ、結果、それまで別々の活動として行われてきた交流活動と生産活動を一体化し、活力ある集落の方向性を打ち出すこととなった。

その流れを受けて、平成13年に、I・Uターン者を含む若手夫婦10組で組織される「イモリ谷苦楽分」が結成され、同組織主催の「第一回イモリ谷れんげ祭り」では、豆腐づくり体験など大豆の生産と加工に関わるイベントが、高齢者の技術や農村ならではの資源を活かしたイベントと結びつき、集落グリーンツーリズムのさきがけとなった。



くらぶ 松本イモリ谷苦楽分

所在地：〒872-0733

大分県宇佐市安心院町

松本1791

連絡先：0978-48-2853

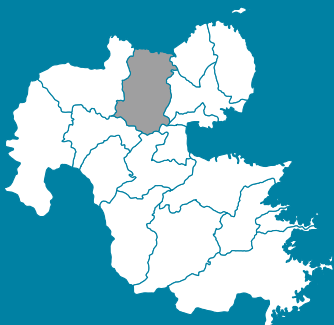
大分県宇佐市

総人口：61,949人

高齢化率：29.2%

世帯数：25,427世帯

総面積：439.12 km²





取組と成果

集落あげての農業振興と都市農村交流

取組 1

交付金を集落全体のために活用

平成12年に始まった「中山間地域等直接支払制度」により5年間で約3,000万円が松本集落に交付されることになった際、区長が転作大豆の団地化に向けて議論を進める一方で、各農家の意見を集約し「松本営農組合」の設立へとつなげる。

取組 2

集落ビジョンづくり研修会の開催

大分県の農業振興方針の最重要課題である「誇りと活気のある村1000プロジェクト」事業で、モデル集落として選定され、平成12年に「集落ビジョンづくり研修会」を開催する。

取組 3

集落のホームページの立ち上げ

大分大学の学生によって立ち上げられたベンチャー企業と連携して、平成13年12月に集落のホームページを開設。農産物等の情報提供や、集落のイベント紹介、集落住民の横顔など、地域の良さを多くの人に発信している。

取組 4

若手主導の各種都市農村交流の実施

おもに若手夫婦で構成されるイモリ谷苦楽分によって実施される「松本イモリれんげ祭り」、「ほたるコンサート」、「屋外映画祭」などの都市農村交流イベントでは多くの入れ込み客があり、また大豆栽培から豆腐づくりまでを経験する小学校の体験農園を設置するなど地域に根ざした交流も実施している。



成果

天皇杯の受賞

各種イベントの開催、農業生産体制の組織化、地域特産品の高付加価値化や販路拡大への取組などの持続的な活動が評価され、平成16年に「農林水産祭むらづくり部門天皇杯」を受賞した。

集落の一体感

中山間地域等直接支払制度の交付金について、個人配分の前に集落の生産基盤を整えることを最優先したことで、集落活性化の道が開け、「集落の一体感」が生まれた。

I・Uターナー者の増加

移住者を受け入れ、今では世帯数の3割をI・Uターナー者が占めるまでになり、荒廃した空き家は見られない。

掲示板への反響

ホームページで公開するイベント情報の結果報告等に対し、掲示板にイベント参加者の感想や都会で生活する我が子や地域外の人から多くのメッセージが書き込まれて、新たな情報交換の場となっている。

意識改革

閉鎖的な文化をもっていた集落にグリーンツーリズムという交流の場を設けることで、もともと地元には自信がなかった住民に誇りが醸成されるとともに、外から訪問者が来ることで地域をきれいに保つという気持ちが増進した。